

処遇改善加算についての情報公開

こちらのページでは、株式会社 takeda 24 時間巡回介護「えがお」の福祉・介護職員の特定処遇改善加算の取得状況の公開と、職場環境改善の取り組みについてご紹介しています。

処遇改善加算への取り組み

取得状況 株式会社 takeda 24 時間巡回介護「えがお」では、処遇改善加算 I を取得しています。また、2019 年 10 月より「特定処遇改善加算 I」も取得しております。

介護のプロフェッショナルを育成するキャリアパス制度

株式会社 takeda 24 時間巡回介護「えがお」では、介護のプロフェッショナルを継続的に育成するためにキャリアパス制度を導入。経験・資格取得やスキルアップが、給与や待遇に適切に反映されるようにすることで、職員の定着とモチベーション向上に取り組んでいます。

○介護未経験の方でも安心して働ける支援体制

株式会社 takeda では、他産業から転職された介護未経験の方への支援策も充実させています。先輩職員が業務について丁寧に指導・アドバイスします。

○働きながらの資格取得もサポートします。

特定処遇改善加算に対する当施設の取り組み

特定処遇改善加算 I を取得するにあたり、当施設では次の取り組みを行っています。

○資質の向上

働きながら介護福祉士取得等を目指す者に対する実務者研修受講支援

研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動

○職場環境・処遇の改善

職員のスキルに応じた賃金体系の策定

個人評価・研修参加状況等を加味し職員を下記グループに分類。

A：経験・技能のある介護職員

B：その他の介護職員

C：その他の職種

特定処遇改善加算の定めるルールに基づき、各グループごとの分配率を決定し、個人ごとに特定処遇改善加算金額を決定しています。

定期ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善

雇用管理改善のための定期的な専門家によるアドバイスの活用

○その他

介護サービス情報公表制度の活用による経営

非正規職員から正規職員への転換